

長久手市行政評価票（A票：事業評価票）

事業番号	45	—	事業名	色金山歴史公園管理運営事業	担当部課	くらし文化部生涯学習課
------	----	---	-----	---------------	------	-------------

基本情報	総合計画	基本方針	4	文化をみがき、人が輝くまち	会計	1	一般会計
		分野別項目	4	文化・芸術に親しむ場と機会を充実する	款	9	教育費
		施策の進め方	3	町固有の伝統文化の継承	項	4	社会教育費
	まちづくり 行程表	フラッグ	F3	「みどり」～ふるさと(生命ある空間)の風景を子どもたちに～	目	6	文化財費
		政策分類	11	魅力ある景観を創り出す	大事業	3	色金山歴史公園管理運営事業
	その他(関係法令、要綱等)		色金山歴史公園の設置及び管理に関する条例、色金山歴史公園の管理運営に関する規則				
事業開始の背景、経緯等		平成8年色金山歴史公園の供用開始により戦国武将も嗜んだとされる茶道に親しみ、来場者が歴史に触れられる事業に取り組む。					

事業目的等	事業内容	(どのような事業なのか) 国指定史跡「長久手古戦場附色金山」の保護及び有効活用を図る。 ・色金山歴史公園茶室管理棟の維持管理を行う。 ・茶室管理棟(胡床庵、和室)の部屋の貸出しや立礼席での抹茶体験サービスを提供する。					
	事業対象	(誰、何を対象にしているか) 色金山歴史公園茶室の利用者。					
	事業意図	(対象をどのような状態にしたいか) ・史跡を適切に保存し、有効活用する。・茶室において快適な抹茶体験をしてもらう。					
	事業を構成する事務事業	①	色金山歴史公園管理運営事業	改善・見直し	④		
	②			⑤			
	③			⑥			

コスト推移	項目	単位	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
	事業費(A)	千円	予算	/	11,666	10,777	10,913	11,775
			決算	/	11,239	10,269	10,394	
	人件費(B)	千円	決算	/	5,186	5,190	5,506	
総コスト(A)+(B)	千円	決算	/	16,425	15,459	15,900		

成果推移	成果指標	単位	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
	A 年間利用者数	人	目標	12,000	13,000	12,000	11,000	11,000
			実績	12,520	11,762	10,575	10,553	
	B		目標					
C		目標						
【指標の説明】(指標の設定根拠、数値目標の設定根拠など)								
A 前年度実績を上回るように目標設定する。								
B								
C								

環境変化	他市町での取組状況や事業を取り巻く環境変化	(他市町における同様の取組での特徴的な点、制度の変更、ニーズの変化、技術の変化など) 尾張旭市、東郷町、みよし市及び豊明市でほぼ同じ内容を実施。
------	-----------------------	---

評価	目標達成状況	(成果指標等の目標に対する達成状況や進捗状況など) 目標には至らなかった。
	事務事業全体を見た課題	(構成している事務事業それぞれの評価を踏まえ、全体的な課題を整理) 色金山の歴史的価値と公園を広く知ってもらうことが課題である。

今後	今後の方向性	(事業の成果を高めるための事務事業の方向性) 公園及び庭園等の維持管理により、きれいな景観を保ち、利用数を増加できるよう努める。
	中長期の目標	(いつごろまでに事業をどのような状態にしたいか) 美しい景観と展望テラスからの眺望のため、樹木の伐採を含めた公園整備を行う。

長久手市行政評価票（B票：事務事業評価票）

		事業名		色金山歴史公園管理運営事業									
番号	①	事務事業名	色金山歴史公園管理運営事業	款	9	項	4	目	6	大事業	3	中事業	1
事務事業の期間	事務事業開始年度		平成9年度		終了（予定）年度		—						

1. 事務事業の目的

対象・手段	（誰、何に対し、何をどのように実施しているのか） ・ 胡牀庵・和室の貸出しや立礼席で抹茶サービスを提供する。 ・ 色金山歴史公園茶室及び園庭の美化に努め、憩いの場として維持管理する。 ・ 10月に色金山茶会（市民茶会）を史跡「長久手古戦場」のPRを兼ねて開催する。 ・ 市民が茶道に親しむ機会を作る。
意図	（対象をどのような状態にしたいか） ・ 茶室の利用者及び茶会への参加者を増加させる。 ・ 国指定史跡地を含む色金山歴史公園をPRする。

2. コスト推移

項目	単位	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
事業費	千円	予算		11,666	10,777	10,913	11,775
		決算		11,239	10,269	10,394	
＜事業費の主な内訳（当該事業年度）＞							
① 色金山歴史公園茶室管理棟管理賃金						3,421	千円
② 色金山歴史公園維持管理委託						2,783	千円
③ 賄材料費						1,417	千円

3. 活動推移

活動指標	単位	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
開館日数	日	目標	306	307	306	307	306
		実績	306	307	306	307	
		目標					
		実績					
＜備考：活動の概要（当該事業年度）＞							
・ 色金山茶室管理棟・公園管理。 ・ 市民が茶道に親しむ機会を作る。 ・ 色金山茶会の開催							

4. 事務事業を取り巻く環境変化

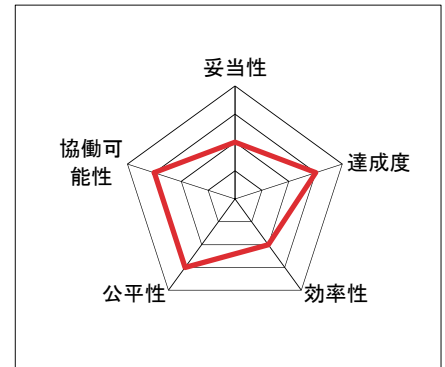
（制度の変更、ニーズの変化、技術の変化など） 史跡長久手古戦場保存活用計画に基づき、必要な整備を行っていく
--

5. 前年度からの改善状況

＜参考：前年度の事務事業評価のコメント＞ 公園及び庭園等の維持管理により、きれいな景観を保ち、利用数を増加できるよう努める。 また、10月の色金山茶会については、現在、文化協会への委託事業として開催しているが、今後、文化協会が自主的、主体的に開催できるような仕組みづくりに取り組む。
（何をどのような状態に改善したのか） 公園及び庭園等の維持管理により、樹木剪定等継続的に手入れを施した。

6. 評価

項目	評価
妥当性	2
達成度	3
効率性	2
公平性	3
協働可能性	3



【アピールポイント】

（活動内容でアピールしたいこと、良かったことなど） 樹木剪定等、継続的に手入れを施した。

【ウイークポイント】

（活動内容で失敗したこと、改善が必要なことなど） 展望テラスからの眺望が樹木により、妨げられている。

7. 今後の方向性

改善・見直し

【コメント】

（改善の方法、今後の具体的展開など） 史跡長久手古戦場保存活用計画に基づき、展望テラスからの眺望のため、樹木の伐採を含めた公園整備を行う。
--